



横浜市立都田西小学校

令和4年8月31日

学校だより 9月号

学び合い 認め合い

笑顔輝く 都田西っ子

【TEL 045-933-7652 FAX 045-937-0964】

確かな学びの場をめざして

校長 三橋 淳子

8月29日から前期後半がスタートしました。コロナ禍に加えて猛暑の日が続き、子ども達は元気に生活しているだろうかと思いつながら8月を過ごして参りましたが、友達との再開を喜び、各学級で夏休みの様子を話す子ども達の様子を見て安堵しているところです。そして、夏休み中にいくつかの地域の活動にも参加させていただきましたが、地域の皆様が子ども達を温かく見守ってくださっていることを改めて実感する時間となりました。

さて、横浜市では毎年8月の閉庁期間開けに「これからの学校の姿・横浜の学校教育について」を考える、教育課程研究協議会が行われます。今年度は、共通の研究テーマである「育成を目指す資質・能力」をどのように捉えていくかについての提案がありました。本校の状況に照らし合わせ、学校について、教育について考えながら参加し、教科等で育成を目指す「資質・能力」は何かを見極めながらその育成を積み重ねていくことが大切であり、よりよい授業づくりに努めていくことが求められていることを、校内でも再確認いたしました。

また、現行の学習指導要領に「社会に開かれた教育課程」について示されていますが、これは“よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創る”という目標を学校と社会が共有し、連携・協働しながら、新しい時代に求められる資質・能力を子どもたちに育むような教育課程を実現しようとする理念のことです。その重要な点として挙げられているのが次の3点ですが、③にありますように、子ども達の教育は学校だけの力では及ばない部分がたくさんあります。

- ① よりよい学校教育を通じてよりよい社会をつくるという目標を、社会と共有していくこと
- ② 社会や世界に向き合い関わり合い、自らの人生を切り拓いていくために求められる資質・能力とは何かを明確化し育てていくこと
- ③ 地域の人的・物的資源を活用し、学校教育を学校内に閉じずにその目指すところを社会と共有・連携しながら実現させること

都田西小学校では、地域とともに子どもを育む学校づくりの一環として、学校・地域コーディネーターの皆様を中心とする「地域学校協働本部 都田西の和」が令和元年度より活動を開始しています。そして、これまでの「まちとともに歩む学校づくり懇話会」に代わる組織として、「都田西小学校 学校運営協議会」を今年度10月に設置する方向で市教育委員会に申請中です。

今後、「都田西小学校 学校運営協議会」で学校運営に関わる協議を行い、その協議に基づいて「地域学校協働本部 都田西の和」がアクションを担当し、そこに現在スリム化を進められている都田西小学校PTAにも関わっていただくことで、都田西小学校に関わる組織が負担感なくアクティブに動き、子ども達一人一人に学び続ける力をつけていくことができるような仕組みを、皆様とご一緒に作っていきたいと考えています。保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力をいただければ幸いです。よろしくお願ひ申し上げます。